

注目を集める次世代の住まい IoT住宅で変わる暮らしのメリット

住まいの快適レポート

次世代型住まいとして話題のIoT住宅。普及に伴い、私たちの暮らしはどう変わるのか？メリットを探ってみましょう。

IoTとは？

IoT(アイオーティー)とは“Internet of Things”の略。スマートフォンなどネットにつながった端末があれば、離れていてもあらゆるモノ(=Things)と通信し操作ができることを指します。

たとえばすでに普及も進んでいる遠隔操作ができる鍵(スマートキー)や家の様子が見られるカメラなど今後急速に進む住宅のIoT化によって、より便利で快適な暮らしへと変わることが期待できます。

IoT住宅で日常の暮らしが変わる！

玄関ドアの鍵を遠隔操作

ドアの施錠・開錠が遠隔操作のできるので安心です。閉め忘れたかな？と、わざわざ家に戻る必要もなく、時短にも。

照明点灯で防犯予防

家の照明のオン・オフをはじめ窓のシャッターの開閉も可能に。旅行などで数日間、家を留守にする際も、照明をつけたり、昼間はシャッターを開けたりと人がいるように演出すれば防犯対策も万全。

家事の負担を軽減、節電も期待

スマートフォンで操作すれば、お風呂を自動で沸かしたり、洗濯機を回したりと家事の負担を軽減。またエアコンの電源も自在に操作、快適かつ節電にもつながります。

モニターで子どもの見守り

共働きの家庭にとって、子どもの様子が外から見られるのは大きな安心に。離れて暮らす高齢の親の見守りやペットのいる家庭にもお役立ち。

IoT住宅に欠かせない AI(人工知能)搭載家電が急増中！

エアコンや洗濯機など、遠隔操作で稼働するIoT家電が次々と登場しています。

音声機能で「電気を消して、コーヒーを入れて」など声を発するだけで自動的にスタートする機器も。またAIを搭載した冷蔵庫などは、使い方を学習して最適な稼働を実現。今後さらに進化すると、日用品や食材の在庫を管理して、足りないものを自動的にオーダーできる仕組みも実現するそうです。



オススメ商品 スマート宅配ボックス

郵便や新聞、宅配物の受け取りなど生活の待ち時間を削減できます！



戸建て住宅やマンションでもスタンダードになってきた宅配ボックスですが、スマートフォンと連携するとこんな事が出来ます！

- ① 荷物が届くとスマートフォンにお知らせ！荷物を受け取り忘れません。
- ② 外出先からの開錠、複数の荷物の受け取りが出来ます。
- ③ 宅配業者に集荷依頼をかけて、専用パスワードを設定できるので安心です。
- ④ カメラ機能で荷物の見守りが可能。リアルタイムで見られるので安心です。



商品のお問合せは…

(株)高建ハウジング
福島市成川字上谷地64-6
024-572-7020
<http://www.kouken-housing.jp>
kenichi@kouken-housing.jp